

# 夏目前の「紫外線」対策講座

～身の回りの様々な“光”を活用しよう!～

●日時 2019年6月8日(土) 14:00

●場所 兵庫医療大学 M112講義室

●講師 兵庫医療大学 薬学部

助教 川島 祥

参加費  
無料

目に見える光だけでなく、目に見えない紫外線や赤外線、レントゲンに使われるX線、電子レンジのマイクロ波、テレビや携帯電話で使われるラジオ波など、私たちの日常は様々な“光”であふれています。今回の講演では、医療現場で使われる“光”を紹介するとともに、これからの夏本番に向けて、お肌の大敵となる紫外線と日焼けのメカニズム、日焼け止めクリームの豆知識をご紹介します。

- ◇13:30～ 受付
- ◇14:00～15:30 講演
- ◇15:30～17:00 健康相談コーナー(※)

※健康相談コーナーにて講演テーマ、お薬、健康一般についてのご相談をお受けします(事前申し込み優先)。

★お電話・FAX・メールで下記までお申込みください。

〒650-8530 神戸市中央区港島1-3-6

兵庫医療大学(地域連携担当)

TEL 078-304-3111

FAX 078-304-2713

メール chi-ki@ml.huhs.ac.jp



\*参加証は発行いたしません。当日直接会場にお越しください。

\*お車でのお越しの方は、駐車場の数に制限がありますので、事前にご連絡ください。

\*兵庫医療大学へのアクセス: 三宮よりポートライナー「みなとじま駅」下車西へ徒歩約10分



# 夏目前の「紫外線」対策講座

～身の回りの様々な“光”を活用しよう！～

兵庫医療大学 薬学部 川島 祥

私たちの普段の生活はたくさんの“光”であふれています。

家の照明やテレビのディスプレイはもちろんですが、電子レンジではマイクロ波という“光”により料理を温め直すことができ、ラジオ波という“光”を用いることでスマホの通信でも高速で行うことができます。医療現場でも、X線やガンマ線という“光”はレントゲンや診断に使われて、切開をしなくても私たちの身体の内部を見て、治療することを可能にします。美容にはレーザーが用いられてシミやソバカスの除去に活用されています。また光は私たちの精神状態にも影響することが知られており、高照度の光を浴びる光治療が鬱病に対して有効であることが実証されています。紫外線は適度に浴びることで体内のビタミン生成に利用されますが、一方で日焼けや皮膚癌の原因にもなってしまいます。今回の講演では、このような様々な“光”を紹介するとともに、日常生活や医療現場で活用されている技術を紹介していきます。さらに、これからの夏本番に向けて、どうして日焼けしてしまうのか、どうすれば紫外線を防ぐことができるのか、そして日焼け止めクリームを用いた実験をご紹介します予定です。

## ●次回公開講座予定●

2019年秋頃（予定） 担当：看護学部

===== FAXでお申し込みの方は下記をご利用ください =====

ポーアイ4大学による連携事業

6月8日 公開講座 夏目前の「紫外線」対策講座

## 参加申込用紙

ふりがな		性別
お名前		男性
連絡先電話番号	( )	女性